

素敵なメイクとネイルで病室に笑顔が咲きました！



今回で5回目となるメイクアップ・アーティスト本荘もと子さんの“春のメイクアップ個別レッスン”が、4月17日(木)午後2時から開かれました。アメリカで活躍中の本荘さんが、桜の季節に帰国するのは珍しいようで、センターの満開の八重桜に感激され、レッスンもさらにパワーアップ！個別のレッスンにするはずでしたが、ご希望が多かったため急遽集団レッスンに切り替え、対応してくれました。



病室で待ち受けていた患者さんは、目の周りや小鼻の脇のクスマがプロのテクニックでみるみる隠れ、顔色もすっかり若々しくなり「今日は残念ながらご主人のお見舞いはないのよね」と、同室の患者さんに言われながら、「ナチュラルなメイクで、自分では一度も使ったことのない口紅の色がとても新鮮です」と満足そうでした。レッスンで皆さんの関心を集めたのが、メイクのポイントでもある眉の手入れ。「眉毛一つで若くなって、自分の顔じゃないみたい」



と喜ぶ患者さん。娘さんの眉を細くしたいお母さんに対して、本荘さんは「少し太くても自然で大丈夫」とアドバイスし、みずみずしい印象の眉に仕上げていました。お化粧の合間にはネイルサロンコーナーもあり、病室でのネイルの匂いを抑えるために、シールを貼ってのネイルでしたが「指に桜が咲きました！」と看護師さんに嬉しそうに見せたり、「家ではマニキュアを自分でしていたけど、人にやってもらうのは初めて。気持ちが明るくなるわね」と、しみじみとわが手を見つめる患者さんもいらっしゃいました。本荘さん、お手伝いの青山さん、ネイルの安井さん、本当にお疲れさまでした。

